令和３年２月８日

全日本都道府県対抗剣道優勝大会県予選会の感染拡大防止ガイドライン

【県予選会を開催するにあたって】

1. 徳島県剣道剣連（以下ガイドラインにおいて「主催者」）は、大会を開催するにあたって、会場となる施設の方針を遵守するものとする。
2. 主催者は大会を開催するにあたって、選手並びに関係者に対し、この大会ガイドラインの内容を徹底する。
3. 主催者は、大会スケジュールを策定するにあたって、入場・受付の密集を避けるため受付時間を幅広く取る、トイレ・休憩室の密集を避けるため休憩時間を長くするなど、全体として余裕を持った時間割とする。
4. 主催者は、選手並びに関係者以外（例えば、付き添いや見学者）を原則として試合会場へ入場させない。（無観客で実施する。）
5. 選手並びに関係者は、大会ガイドラインを遵守し、安全な大会の運営に協力する。

【大会出場及び運営にあたって】

1. 以下に該当する者は出場（関係者は参加）できない。
   （ア）　基礎疾患のある者
   - 基礎疾患のある者とは、「糖尿病、心不全、慢性閉塞性肺疾患（COPD)、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方など」をいう
   - これらの者が理由あって出場（参加）する場合は、主治医の承認を得るものとする

   （イ）　発熱のある者（個人差があるが、一般的には 37.5 度以上ある者をいう）